

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉総論Ⅵ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	岡井 豪	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神保健福祉士国家試験を受験し、かつ、合格することを目指す。そのため、国家試験に合格するための、学習方法や基礎知識の獲得・習得をねらう。更には、独学方法を身に付けることとする。						
《成績評価の方法と基準》						
出欠・授業への参加度、発表の内容、課題提出、小テスト、期末試験(レポート)で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
レジュメ配布						
《授業外における学習方法》						
配布し、指定した資料を通読する。また、その資料に重要箇所と思えるところは、マーカーをつけておく。配布した過去問題を解くとともに、誤文については誤り箇所に下線を入れておく。						
《履修に当たっての留意点》						
国家試験へ向けて学習を重ねることを念頭に授業に臨んでほしい。継続的な復習に取り組んでほしい。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	授業の進め方を理解し、予習の必要性を理解する。 精神保健福祉士国家試験のアウトラインを把握する		レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	授業説明・直近国試の概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	問題を説くための基礎知識を理解することにより、問題を解くことに積極的になることができる。		レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	問題を解くための基礎知識			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例(ショート・ロング)の問題を解くことにより、解き方を体得し、問題を解く抵抗感をなくすようになる。①		レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	事例(ショート・ロング)の問題の解き方①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例(ショート・ロング)の問題を解くことにより、解き方を体得し、問題を解く抵抗感をなくすようになる。②		レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	事例(ショート・ロング)の問題の解き方②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者総合支援法の概要に関する問題(難問のもの)にチャレンジし、知識のアウトプットができるようになる。①		レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	障害者総合支援法の概要について①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者総合支援法の概要に関する問題(難問のもの)にチャレンジし、知識のアウトプットができるようになる。②	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	障害者総合支援法の概要について②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会理論と社会システムに関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。①	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	社会理論と社会システムに関する出題傾向について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会理論と社会システムに関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。②	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	社会理論と社会システムに関する出題傾向について②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代社会と福祉に関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。①	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	現代社会と福祉に関する出題傾向について①		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代社会と福祉に関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。②	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	現代社会と福祉に関する出題傾向について②		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、虐待防止法を知ることにより、科目横断的に出題されている実態を把握することにより、解答時の戸惑いをなくすことができる。①	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	各種、虐待防止法に関する出題傾向について①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、虐待防止法を知ることにより、科目横断的に出題されている実態を把握することにより、解答時の戸惑いをなくすことができる。②	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	各種、虐待防止法に関する出題傾向について②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、障害者手帳に関する知識を付けることによる、国家試験の問題を解けるようになる。①	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	各種、障害者手帳に関する出題について①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、障害者手帳に関する知識を付けることによる、国家試験の問題を解けるようになる。②	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	各種、障害者手帳に関する出題について②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期の授業内容の不明点をなくし、後期の授業内容を理解する。	レジュメ 過去問プリント	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	後期の復習		